

# 放射能測定講座

難易度 ★★★

設定日以外でも、5名以上の要望に応じ開催致しますのでお問合せ下さい。  
\*1科目のみの受講も可能です

## 受講 対象者

食品や土壌等の放射能汚染濃度の評価を担当する部署の自治体職員、汚染に係る環境中の放射能測定に従事する方など、放射能測定の基礎的知識を習得しようとする方を対象としています。

## 概要

福島第一原発事故後、地方自治体及び除染に関わる各種団体に必要とされる放射能測定技術の習得を目的とし、実習主体の内容になっています。

本講座では次の3種類の放射能測定法について理解することを目標とします。

### ①ゲルマニウム検出器による放射能測定法

ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメトリーによって食品等に含まれる<sup>134</sup>Cs, <sup>137</sup>Cs等の放射能濃度 (Bq/kg) の求め方を理解する。

### ② NaI (TI) 検出器による放射能測定法

NaI (TI) シンチレーション検出器を用いたγ線スペクトロメトリーによって食品等に含まれる<sup>134</sup>Cs, <sup>137</sup>Cs等の放射能濃度 (Bq/kg) の求め方を理解する。

### ③ゲルマニウム検出器による in-situ (現地) 測定法

in-situ 用ゲルマニウム検出器を用いて地表面に沈着した<sup>134</sup>Cs, <sup>137</sup>Cs等の放射能濃度 (Bq/m<sup>2</sup>) 及び空間線量率 (Gy/h) の求め方を理解する。

## ◆受講料 (各テキスト代込み、別途消費税が必要となります。)

60,000円(3科目)

42,000円(2科目)

23,000円(1科目)

## ◆募集人員 各12名

## 時間割

	9:00	9:10	10:30	10:40	12:00	13:00	15:00	15:10	17:10	17:20
①	事務連絡	講義 Ge検出器による放射能測定法 (80分)		同左 (80分)		実習 Ge検出器による放射能測定 (120分)		同左 (120分)		質疑応答
②	事務連絡	講義 NaI(TI)検出器による放射能測定法 (80分)		同左 (80分)		実習 NaI(TI)検出器による放射能測定 (120分)		同左 (120分)		質疑応答
③	事務連絡	講義 in-situ用Ge検出器による放射能測定法 (80分)		同左 (80分)		実習 in-situ用Ge検出器による放射能測定 (120分)		同左 (120分)		質疑応答

## 年間スケジュール

講座名等	2018 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019 1月	2月	3月
原子力教養					第29回 8/22~ 8/24				第30回 12/12~ 12/14			
原子力防災 入門				第2回 7/12~ 7/13			第3回 10/18~ 10/19					
放射線管理 入門		第77回 5/28~ 6/1				第78回 9/10~ 9/14				第79回 1/21~ 1/25		
放射線管理 計測			第128回 6/18~ 6/22					第129回 11/5~ 11/9				
放射能測定								第17回 11/28~ 11/30				
放射線業務 従事者教育												
上記(英語)		英語						英語				

不定期開催  
5名以上の要望に応じ開催致しますのでお問合せ下さい。

月2回 開催  
\*開催日はHPを参照、またはお問合せ下さい。

参加申し込み人数によっては、講座の開催を取りやめる場合があります。  
又、日程及びカリキュラム等は、都合により変更する場合があります。

## 受講のご案内

申込み方法	当協会ホームページ <a href="http://www.irm.or.jp/">http://www.irm.or.jp/</a> から直接お申込み下さい。 (募集人員に達し次第締切させていただきます) *ホームページからのお申込みが出来ない場合は、FAX、E-mail等でご連絡下さい。
受講料のお支払い	請求書を発行しますので、指定の金融機関にお支払下さい。
キャンセルについて	やむを得ず、キャンセルする場合は速やかに研修・普及グループまでご連絡下さい。 また、キャンセルのご連絡日より、 <b>キャンセル料が発生</b> 致しますのでご注意下さい。 キャンセル料の詳細は、ホームページにてご案内しております。
来所方法	1. 入構の際は原子力科学研究所の正門受付に <b>身分証明書</b> として下記の何れか1つをご提示いただき、手続きを行って下さい。 <b>①運転免許証 ②パスポート ③マイナンバーカード又は住基カード(写真付)</b> 2. JR常磐線の東海駅から会場までは、バス・タクシー等で、10分程度です。
宿食泊等	1. 希望される方には当協会にて、宿泊の斡旋を致します。(放射線業務従事者教育は除外)受講申込時にその旨をご記入下さい。1泊朝食・送迎付、消費税込み 約7,000円(洋室) 2. 昼食は、原子力科学研究所構内の食堂、売店等を利用できます。
開催場所	公益財団法人 放射線計測協会 会議室等 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 構内)
問合せ先	事業推進部 研修・普及グループ (平日:9:00~12:00、13:00~17:30) TEL:029-282-0421、5546 FAX:029-282-0466 E-mail:kensyuka@irm.or.jp

## 定期講座に係るキャンセル対応について

### ● キャンセル・変更について

キャンセル・変更をご希望される場合は、速やかに研修・普及グループまでご連絡ください。

#### 1. キャンセルについて

お客様のご都合により、研修をお申し込み後に解約する場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。

- |                          |           |
|--------------------------|-----------|
| (1) 受講日の8営業日前まで          | キャンセル料 無料 |
| (2) 受講日の7~2営業日前まで        | 受講料の 30%  |
| (3) 受講日前日及び当日(途中受講中止を含む) | 受講料の 100% |

#### 2. 変更について

受講開始前に同一講座の受講者又は受講回(同年度内の)の変更を希望する場合は、受講予定日の2営業日前までにお申し出があり、その時点で募集している同一講座があれば承ります。なお、この場合、キャンセル料は発生いたしません。

### ● 受講料の返金について

1. 自然災害・不慮の事故等お客様の責に帰さない事由による場合又は当協会の都合により講座を中止した場合には、受講料を全額ご返金致します。
2. お客様の都合でのキャンセル等により返金が発生した場合は、以下の通りご返金の手続きをさせていただきます。

#### <ご返金の方法>

ご指定の銀行口座にお振込みいたします。

受講料の返金に係る振込手数料はお客様の負担となりますので、予めご了承ください。

## <お問い合わせ窓口>

公益財団法人放射線計測協会  
事業推進部 研修・普及グループ  
電話:029-282-0421  
FAX:029-282-0466  
メール:kensyuka@irm.or.jp